
会議の名称 令和7年度第1回臨時庁議
開催日時 令和7年4月1日(火曜日) 午後1時30分から午後1時40分
開催場所 庁議室
出席者

1 庁議構成員

区長、宮下副区長、森田副区長、教育長、技監（土木部長事務取扱）、区長室長、企画部長、区政改革担当部長、危機管理室長、総務部長、人事戦略担当部長、施設管理担当部長、区民部長、産業経済部長（都市農業担当部長兼務）、地域文化部長、福祉部長、高齢施策担当部長、健康部長（地域医療担当部長兼務）、練馬区保健所長、環境部長、都市整備部長、建築・開発担当部長、会計管理室長、教育振興部長、こども家庭部長、選挙管理委員会事務局長、監査事務局長、議会事務局長

2 幹事

財政課長、総務課長

3 関係職員

広聴広報課長、秘書課長、区政改革担当課長

次第

1 区長あいさつ

2 副区長、教育長あいさつ

3 新庁議構成員あいさつ

4 その他

■企画部長

ただいまから、令和7年度第1回臨時庁議を始めます。

令和7年度が始まりました。本日は初日ですので、区長をはじめ、三役にごあいさつをいただきます。区長よろしくお願いします。

■区長

私は若い頃から、仕事は大局観を持って取り組むことが重要だと思っています。細部にこだわりすぎると筋が通らなくなり、本来の目的からずれてしまうことがあるからです。この考えは今もあまり変わっていません。細部ももちろん大事ですが、皆さんには物事の本筋をしっかりと捉えながら、仕事を進めて頂きたいと思っています。よろしくお願いします。以上です。

■企画部長

ありがとうございました。

続きまして、宮下副区長、お願いします。

■宮下副区長

区長が新規採用職員の発令式で、基礎自治体こそが行政の最前線であり、現場体験の無い職員に行政の運営はできないというお話をされていました。今年度も現場を優先しながら、一つ一つのことにしっかり対応していただければと思います。部長職である皆さんは、全体を俯瞰できるように努力し、現場への指示を出せるようにしてください。前川区長はこれまで多くの課題を解決し、区政を充実してきました。今年度も文化芸術や美術館、大江戸線延伸などの課題を着実に進め、次のステップにつなげるように一体となって頑張りましょう。よろしくお願いします。

■企画部長

ありがとうございました。

続きまして、森田副区長、よろしくお願いします。

■森田副区長

本日、この庁議のメンバーになられた方々、一緒に仲間として、一つ上の立場として頑張っていたきたいと思います。よろしくお願いします。

今年度の新規採用職員は 187 名です。区長が新規採用職員へのあいさつの中で、行政の仕事は決まっていることを粛々で行うだけでなく、改革を進めることが重要だとお話されていました。新しい職員が多く入ってくることもあり、組織のマネジメントも重要になります。大事な人材を育て、区政を前に進める一員として活躍できるようにしていくことが大切です。私も感覚をリフレッシュしつつ、一緒に頑張っていきたいと思います。また、区長が新規採用職員に「仕事を通じて仲間を作りましょう」とお話されていたが、ここにいるメンバーも同じ立場の仲間です。政策の面でも横の連携を大切にし、一丸となって区政を進めていきましょう。よろしくお願いします。以上です。

■企画部長

ありがとうございました。

続きまして、教育長、お願いします。

■教育長

新しく庁議構成員になられた方、よろしくお願いします。私も最初にこのメンバーになった時、緊張しながらあいさつをしたのを昨日のことのよう覚えていています。昨年度末に区長を交えて総合教育会議を開催しました。その時の議題は、不登校の増加、外国人の子どもの増加、発達障害や学習障害など配慮を必要とする子どもの増加などでした。これらは早急に対応が必要な分野です。区長と教育委員の皆さんと現状認識を共有し、意見交換を行いました。区長部局と教育委員会の緊密な連携が不可欠であると改めて感じました。引き続き一丸となって取り組んでまいりますので、皆さんのご協力をお願いします。以上です。

■企画部長

ありがとうございました。

続きまして、新庁議構成員からごあいさつをいただきたいと思います。

(省略)

■企画部長

ありがとうございました。

異動のあった庁議出席職員についても紹介します。

(省略)

■企画部長

ありがとうございました。

本日より予定している案件は以上となりますが、ほかに何かありますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、令和7年度第1回臨時庁議を閉じさせていただきます。

(事務局：企画部企画課)